

令和2年5月吉日 副理事・所長 海老澤政昭

新型コロナ感染に対する緊急事態宣言が発令中です。そんな中、社会福祉法人ゴウディングコミュニティ及び多機能型事業所ごうでいんぐ岩世ヶ原が4月1日にスタートしました。4月15日(水)に建築関係者らを中心に開所式を行いました。現在、臨時休校中の放課後等デイサービスに通う子どもたち、生活介護の仲間たち、今年から新たに指定を受けた就労継続支援B型の仲間たちが元気よく、通所しています。

私たち指導員並びに支援員の仕事は、支えをすることがとても大切な業務になります。支えには、空間的または精神的な“間”を操作しますが、密になることを避けるのはとても難しいです。そういった環境下では感染は瞬く間に拡大してしまいます。毎日の検温や体重測定等の健康チェックは常日頃の業務ではありますが、今は、いつも以上に十分に気を付けながら実施しています。また、指導員及び支援員たちの感染予防にもしっかりと取り組む必要性を感じ、個々人が常に意識して業務に励んでいます。無防備な仲間たちの安全、安心を確保できるように、今後も十分に意識しつつ、取り組んでいきます。新年度における取り組みはスタートしてはいますが、新たな環境の下でのスタートでもありますので、5月中頃より、少しずつ、取り組みを深めていきたいと考えています。各ご家庭でも、新型コロナウイルス感染への予防意識を高めつつ、少しでも気がかりなこと等があれば、連絡帳等を通してご連絡ください。よろしくお願いいたします。

別紙資料として今年度の防災訓練計画案をお知らせしますのでご参考にしてください。



令和2年4月15日 開所式を行いました



新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の中、最少人数の参加でごうでいんぐ岩世ヶ原の開所式を行いました。そしてこのような日を迎えられた多くの関係者の方々へお礼を申し上げます。今後もおごることなく感謝の気持ちを込めて仲間たちと共に成長していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



新規職員の紹介



就労B型 神尾さん
放デイやB型の経験もある頑張り屋さんです。



生活・就労B型兼務
戸次(べっき)さん
ユニークで味のある話しやすい方です。



生活介護 初又さん
従来の神戸地区の方です。
仲間たちと和気あいあい話せる楽しい方です。



放デイ 鈴木さん
3月まで支援学校の教員でした。仲間たちの思いを引き出してくれるお母さんの様な方です。

【編集後記】

通常であれば、新学期を迎えて新しい様々な体験や計画を立てる時期ですが、歴史に残るような緊急事態に職員も仲間たちも必死に立ち向かっています。次回号では、少しは状況が良くなっていることを願います。ぜひ皆様方もお身体に気をつけてお過ごしください。